# N e w s R e l e a s e

### 阪急阪神ホールディングス株式会社

グループ経営企画室 広報部

〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号 Tel:06-6373-5092 Fax:06-6373-5670 https://www.hankyu-hanshin.co.jp/



## ESG投資の主要指標である 「MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数」の 構成銘柄に5年連続で選定される

~MSCI 社の ESG 格付において、最上位ランク AAA を初めて取得~

阪急阪神ホールディングスは、今般、業種内でESG(環境・社会・企業統治)の評価が相対的に高い企業により構成される「MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数」の銘柄に選定されました。これは、2017年の本指数の組成以来5年連続となります。

また、当社は、本指数の銘柄選定のベースとなるMSCI社のESG格付において、初めて最上位ランクのAAAを取得しました。AAAを取得している企業は、本指数の今回の構成銘柄222社のうち16社であり、日本の鉄道会社及び鉄道会社を傘下に持つ会社の中では当社が唯一となります。

当社グループでは、2020年5月に発表した「阪急阪神ホールディングスグループ サステナビリティ宣言」に基づき、ESGに関するさまざまな取組を推し進めています。具体的には、サステナブル経営の重要テーマとして「環境保全の推進」や「一人ひとりの活躍」などを掲げており、CO2など温室効果ガスの排出量の削減や環境配慮型建物(グリーンビルディング)の拡大、従業員がいきいきと活躍するためのダイバーシティや健康経営の推進などに取り組んでいます。

今後も、事業を通じてさまざまな社会課題の解決に努め、企業価値の向上、ひいては持続可能な社会の実現を目指してまいります。

<MSCIジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数のロゴマーク>

<MSCI ESG 格付のロゴマーク>

**2021** CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数



(※) 阪急阪神ホールディングス株式会社の MSCI インデックスへの組入れや、MSCI のロゴ・商標・サービスマークや指数名の使用は、MSCI またはその関連会社による阪急阪神ホールディングス株式会社の後援・宣伝・販売促進には該当しません。 MSCI 指数は MSCI の独占的財産です。 MSCI 及び MSCI 指数の名称とロゴは、MSCI または関連会社の商標またはサービスマークです。

(※) 阪急阪神ホールディングス株式会社の MSCI ESG Research LLC またはその関連会社(MSCI)のデータ使用や、MSCI のロゴ・商標・サービスマークや指数名の使用は、MSCI による阪急阪神ホールディングス株式会社の後援・宣伝・販売促進には該当しません。MSCI のサービス・データは、MSCI 又はその情報プロバイダーの財産であり、保証なしに評価時点のものが提供されます。MSCI の名称及びロゴは、MSCI の商標又はサービスマークです。

#### 【MSCI ESG格付について】

本格付は、米国の大手金融サービス企業であるMSCI社が行うもので、7段階(最上位ランクのAAAから最下位ランクのCCCまで)で評価します。また、業種内で同評価が相対的に高い企業により構成されている「MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数」は、世界最大規模の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)がESG投資を行う際に、ベンチマークの一つとして採用しています。

【添付資料】「阪急阪神ホールディングスグループ サステナビリティ宣言」の概要 【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ 以 上 阪急阪神東宝グループ 「阪急阪神ホールディングスグループ サステナビリティ盲言」の概要は次のとおりです。

### ①サステナビリティ宣言(基本方針)

### ~暮らしを支える「安心・快適」、暮らしを彩る「夢・感動」を、未来へ~

私たちは、100年以上積み重ねてきた「まちづくり」・「ひとづくり」を未来へつなぎ、 地球環境をはじめとする社会課題の解決に主体的に関わりながら、 すべての人々が豊かさと喜びを実感でき、 次世代が夢を持って成長できる社会の実現に貢献します。

### ②サステナブル経営の重要テーマ(マテリアリティ)と取組例

#### 取組方針



安全・安心の追求



鉄道をはじめ、安全で災害に強いインフラの構築を目指すとともに、 誰もが安心して利用できる施設・サービスを日々追求していきます。

### 具体的な取組の方向性

事故の撲滅と安全性の更なる向上、防災・減災 に向けた取組の推進、災害発生時の適切な対 応、安心で快適な施設・サービスの充実など

#### 取組例

【バリアフリーへの取組】

・グループの鉄道各社では、全てのお客様が駅や電車を快適にご利用 できるよう、ハード・ソフト両面でのバリアフリー化を推し進めている。







#### 豊かなまちづくり









自然や文化と共に、人々がいきいきと集い・働き・住み続けたくなる まちづくりを進めます。

良質な住環境の整備、人の交流を生み出す商業・ ビジネスエリアの整備・拡大、女性・子育て世代・ 高齢者・外国人のニーズに応えるサービスの提供、 地域コミュニティ等との連携強化 など

【阪急電鉄 西宮北口駅周辺のまちづり】

・2008年「阪急西宮ガーデンズ」を開業したほか、周辺に文化・教育施 設を誘致し、エリアの価値向上に取り組んでいる。西宮北口は、関西の 「住んでみたい街アンケート」において6年連続1位の評価を受けている。



阪急西宮ガーデンス



### 未来へつながる暮らしの提案





未来志向のライフスタイルを提案し、日々の暮らしに快適さと感動を 創出します。

#### 具体的な取組の方向性

自然との調和・地域の活性化・多様な価値観の 受け入れ・次世代の育成などにつながる商品・サー ビスの提案、スポーツやエンタテインメントを通じた 文化の創造と普及、ICTイノベーションの促進など

【阪急阪神のあんしんサービス「ミマモルメ」】

校門に設置したセンサーとICタグが連動して、子ども達の登下校の状況を ご家庭等にアプリやメールでお知らせするサービス。この仕組みを活用して、 高齢者を含めたまちの見守りサービス「まちなかミマモルメ」も展開している。 ランドセルに入れるICタグ





一人ひとりの活躍









多様な個性や能力を最大限に発揮できる企業風土を醸成するとともに、 広く社会の次世代の育成にも取り組みます。

働きがいの向上・労働環境の整備、健康経営や ダイバーシティの推進、人権の尊重・ハラスメントの 防止、次世代の育成の機会の提供など

【健康宣言に基づきグループを挙げて取り組む健康経営】

・当社グループとして15社が健康経営優良法人2021の認定を受けてい る。内訳は、大規模法人部門8社(うち3社はホワイト500)、中小企業 法人部門7社(うち1社はブライト500)。



ホワイト500



#### 環境保全の推進







低炭素社会や循環型社会に資する環境保全活動を推進します。

温室効果ガスの排出量の削減、省エネの推進、 再生可能エネルギーの活用、環境配慮型建物の 拡大、廃棄物発生の抑止・リサイクルの推進など

・阪神甲子園球場では、環境保全プロジェクト「KOSHIEN"eco"Challenge」を宣言して、 廃棄物発生の抑止や再生可能エネルギーの活用等に取り組んでいる。

・阪急阪神不動産では、SDGsや脱炭素等の取組を強化するため、2030年度までに「ZEH-M Oriented (※)」を当社が開発する全ての分譲マンション<ジオ>で実現する。

85.全なアンシン会体の一次 1.2.3.4 (表面値を2.0.5.0.1 上前途(単純2.2. 在市治 1.2.2 草葉と称は葉屋、発展、映像、装飾、絵葉の真葉 - ツェススギー消息層との計劃)。



### ガバナンスの充実



すべてのステークホルダーの期待に応え、誠実で公正なガバナンスを 徹底します。

#### 具体的な取組の方向性

企業統治の実効性・透明性の向上、コンプライアンス 腐敗防止の徹底、気候変動リスクを含めたリスクマネ ジメントの強化、各ステークホルダーの意見を踏まえた 事業遂行 など

#### 取組例

・2020年6月に、取締役会の監督機能をより強化し、コーポレートガバナンスのさらなる充実を図る ことを目的として、監査等委員会設置会社に移行。当該移行と同時に役員数を11名に減じると ともに、独立社外取締役を5名(うち2名は女性)とし、独立役員の割合をさらに高めた。

サステナビリティ宣言の詳細は、当社コーポレートサイトでご紹介しています。

https://www.hankyu-hanshin.co.jp/sustainability/